

1月の園だより

令和3年1月5日
下笠保育園

明けましておめでとうございます。

皆様、健やかに新しい年をお迎えの事と思います。日頃は、当園保育活動に御理解・御協力をいただき深く感謝致しております。本年も引き続き温かい御支援を賜りますよう、宜しく申し上げます。新しい年を迎え、気持ちも新たに子ども達と楽しく過ごしていきたいと思っております。

あと3ヶ月で、どの組も大きい組へと進級します。そら組さんはいよいよ小学校入学。一年生になって楽しい学校生活を送れる準備期間として生活習慣を見直し、就学への意欲を高めていきたいと思っております。今年も、子ども達が友だちと楽しく遊び、伸び伸びと成長してくれることを願っています。

この時期、ますます寒くなりますので子ども達の健康管理には十分気をつけて下さるようお願いいたします。

【今月の目標】
【養護】寒さや活動に応じて保健的で安全な環境をつくり快適に生活できるようにする。
【教育】冬の遊びや、お正月の遊びを楽しむ。



I. 1月の行事予定、誕生日おめでとう

行事予定	誕生日おめでとう
1日(金) 元旦	
8日(金) 英会話(空組) 避難訓練、親子徒歩登園 子育てサークル「ふれんず」	
11日(月) 成人の日	
14日(木) 描画教室(空組)	
20日(水) 誕生会	
22日(金) 子育てサークル「ふれんず」	
26日(火) 栄養訪問(3歳以上児)	
2月以降の行事	
2/27(土) 生活発表会	
3/9(火) お茶会・遊びの発表会(空組)	
3/31(水) 卒園式・修了式 (全園児と空組保護者のみ参加)	
※・・・の標記は保護者の参加を伴う行事です。またコロナウイルス感染状況により予定が変更される場合があります。	

II. 保護者の方々へのお知らせ・お願い

(1) たこ糸を持たせてあげてください。

カルタ・羽根つき・コマ回し・凧揚げ等々。お正月は、お家の人と一緒に、様々な遊びを楽しまれたことでしょう。昔ながらのお正月遊びは、どの遊びも運動能力・根気・達成感などいろいろなものを与えてくれます。園では毎年、みんなが楽しめる“凧揚げ”をしています。どの組も年齢に合った「たこ」を、自分たちの手を加えて作ります。作る楽しさ、揚げる喜びを味わえたらと思います。つきましては1月8日(金)までに、「たこ糸」を持たせて下さるようお願いいたします。

空組・青組・黄組さんは約20メートル、赤組さんは約5メートルのたこ糸を準備していただき、厚紙などに巻いて、名前を書いて下さい。桃組さんは準備していただかなくて結構です。

(2) 雪遊びができる準備をお願いします。

粉雪・綿雪・吹雪。どんな雪も子どもたちは大好きです。最近は暖冬でまとまった雪はないものの、寒波がやってきて、“♪山も野原も綿帽子かぶり…”となる日を、子ども達は待っています。冬でしか経験できない遊びを十分に楽しみたいと思っておりますので、登園時には次のことを心がけてください。

- 雪の日や雪の積もっている日は、長靴を履いて登園する。
 - ジャンパーやオーバーを着てくる。毛糸の帽子をかぶってくる。
 - 手袋や靴下の替えをビニールやナイロンの袋に入れて持ってくる。
- なお、持ち物・衣類等には、はっきりと名前を書いておいて下さい。

III. 活動報告 トピックス「各クラスでクリスマス会を行いました。」

昨年末、12月18日(金)、コロナウイルス感染予防の為、各クラスでクリスマス会を行いました。12月に入るとクリスマスの歌が各クラスから聞こえ始めました。リースを作ったり、ツリーを飾ったり、帽子を作ったり、クリスマスムードも盛り上がってきていました。指折り数えて楽しみにしていたクリスマス会当日は各クラスで合奏したり、リズムに合わせて踊ったり、ゲームをしたりして楽しい時間を過ごし、元気な歌声や、楽しそうにはしゃぐ声がお部屋から聞こえてきていました。佐藤先生のマジックショーもみんなで盛り上がりました。サンタクロースやトナカイの登場の際はきよんとする子、歓声をあげる子、びっくりして泣いてしまう子、様々でしたが、プレゼントをもらおうと大事そうに抱え、どの子も嬉しそうでした。限られた時間の中でしたが、サンタさんと記念写真を撮ったり、「何歳ですか?」「どんなところに住んでいるのですか?」などいろいろな質問をしたり、タッチや握手をして触れ合いを楽しむことができました。おやつにはみんなでケーキをいただきました。クリスマス会が終わった後も「サンタさんきたね」「クリスマス会楽しかったね」と笑顔で話す姿がみられました。コロナウイルスの影響で制限のある中でも子どもたちの様々な経験の機会を少しでも多く持てるように、楽しみ方を工夫しながら充実した園生活につなげられるよう努めていきたいと思っております。(保育士 藤田)



IV. 健康メモ 「インフルエンザ等」について

毎年、この時期、県下では感染性胃腸炎の流行が報告されております。予防のポイントとしては、手洗いをしっかりと行うことのほか、患者の便や汚物で汚れた場所は直接触らず、マスクやゴム手袋を装着し、ふき取った後に次亜塩素酸ナトリウムで消毒することを徹底してください。インフルエンザについても、毎年1月中旬から2月にかけて流行のピークとなります。インフルエンザへの感染を抑えるには、各自がかからないようにすること、広めないように心がけることが大切です。出かける場合は、マスクを着用し、なるべく人ごみを避け、帰宅時や食事前には手洗いをしましょう。睡眠・栄養を十分に取り、室内を適切な温度や湿度に保ちましょう。ご家庭におかれましても、今後の動向に注意し、石鹸による手洗いを習慣づけ、うがいを励行していただき、予防に努めてください。